

# 教室だより

佐渡市立金井小学校  
佐渡ことば・きこえの教室  
〒952-1209 佐渡市千種155  
: 0259(63)4156(直) 4115(代) FAX: 4117  
<http://www.sado.co.jp/kanaisyo/>

平成17年 6月 2日 第702号 E-mail: [kanaisyo@sado.co.jp](mailto:kanaisyo@sado.co.jp)

多くの学校で運動会が盛大に行われたことと思います。子供たちはもてる力を発揮して、一生懸命頑張ったことでしょう。子供たちの頑張りをほめ、これからの学習に生かしていきたいものです。おつかれ様でした。

この度、教室への直通電話がつけました。番号は63-4156です。「よいころ」と覚えてください。今までは電話を受け付けるのに都合の良い時間を設けていましたが、これからは留守電機能もありますので、いつ電話をかけていただいてもかまいません。「いつでもよいころ」になります。お気軽にお電話ください。

## ことば・きこえの教室のうんちく5 ～佐渡方式～

「通級による指導」の制度化以前、佐渡のことば・きこえの教室では、教室のある金井小学校の子供たちだけでなく、佐渡島内（旧10か市町村）全ての子供たちが指導を受けられるように、旧金井町が島内の他市町村から委託を受けて子供の指導等を行う「委託事業」を行っていました。つまり、他市町村からお金をいただき、そのお金でサービスとしての仕事をさせてもらっていたわけです。

当時、できるだけ行き届いたサービスをしたと考え、金井小学校から遠く離れた地区の子供たちも近くの学校で指導を受けられる方法を取りました。各地区に「分教室」を設けて、そこに担当者が出向いて指導を行う「巡回指導」や、指導対象の子供の多い学校や保育園に出向いて指導を行う「訪問指導」を始めたのです。これらの指導体制は全国的にも珍しく、「佐渡方式」と言えるようなものでした。担当者の交通費なども委託事業費から出ていました。

このように、充実したサービスを目指してベストな指導体制を考えてきたわけですが、平成5年に「通級による指導」が制度化され、佐渡方式も新しい制度と整合を図ることになりました。（石見）

## ことば...楽しいね!

AさんとBさんは、ことばの教室でそれぞれ自分の好きな遊びを通して、ことばのやりとりの学習をしてきました。

今年度は、二人で一緒に学習する時間としてみることにしました。先に教室に来たAさんは机の上に街の様子が描かれたシートを広げ、お気に入りのミニカーを並べ始めました。後から来たBさんは、いつもと違う展開に目を丸くしていましたが、輝いた目でAさんの行動をじっと見つめ「すごい」と声を出したのです。Aさんも自分のしていることが受け入れられていることを感じ、満足そうな表情をしていました。余裕の出たAさんは、Bさんの好きなキャラクター人形も遊びの仲間に入れ、自分も一緒になって人形を車に乗せて楽しんでいました。

BさんはAさんに「ことば...楽しいね」と声をかけました。Aさんも「そうだね」とにっこりしていました。

「ことば...楽しいね」Bさんが自分の気持ちをことばで表し、しかも相手とも気持ちを通じ合えたひとときでした。（高原）





## 会員の声 No.11

### あせらず・ゆっくり

T・A

ことば・きこえの教室に通って1年が過ぎようとしています。うちの場合、私たち夫婦共に難聴でしたので、生まれてくる子も難聴にならないか心配で、生まれてすぐに新大を受診したりもしました。結果はやはり難聴が見受けられましたが、割と軽い方で、日常生活ではあまり気になることはありませんでした。しかし、成長していく中で長い文章を言うようになると、聞いていて発音がはっきりしない所が表れ、保育園の担任から言われてこちらに通い始めました。

主人も小さい頃、こちらに通っていたそうで、音楽などを取り入れてとても楽しくて良かったと言っていました。本当に、遊びを通して勉強するので子供には良く、うまくできたら先生が褒めてくださるので上達も早いです。

初めの頃はすごく緊張していて、「行くのいや。」と言っていた時もありましたが、今は「明日ことばの教室だよ!」と言うと、「やったー!」と喜んで行くようになりました。あせらず、ゆっくりと陰から見守っていきたいと思います。

まだ、あまり行事などに参加したことがありません。参加した時は、よろしく願いいたします。



## お 知 ら せ

### 親子レクリエーション・親の会総会・通級説明会の報告

今年度最初の行事を、5月15日(日)に行いました。この日、金井小学校の体育館には、たくさんの親子が集まりました。

親子レクリエーションでは、鳴子を使って楽しく踊ったり、ゆったりした雰囲気の中で親子が互いに体をマッサージし合ったりし、楽しい一時を過ごしました。

講師をしてくださった新星学園の岩崎静代先生、本当にありがとうございました。また、ボランティアとして参加してくれた、佐渡看護専門学校と両津高校の皆さん、本当にお世話になりました。

親の会総会において、今年度の役員、事業、予算が承認されました。ご参加くださった皆さん、どうもありがとうございました。



### 今年度の対象者について

今年度の指導対象者は120名で、障害別対象者数は次の通りです。

- ・構音障害48名
- ・言語発達遅滞60名
- ・吃音11名
- ・場面緘黙1名

